

令和3年度 弘前市橋梁点検結果一覧表

全110橋

橋梁名	橋梁名_フリガナ	路線名	所在地	架設年次 (推定含む)	橋長(m)	判定区分
城西橋	シヨウセイハシ	駒越樋の口町線	樋の口町	1980	62	I
城西大橋	シヨウセイオオハシ	茂森町樋の口町線	茂森町	1991	190	II
田園境橋	デンエンサカイハシ	福田境関線	田園	1994	16	I
新境橋	シンサカイハシ	福田境関線	福田	1986	29	I
大仏陸橋	ダイブツリツキョウ	石川外ネブコ線	石川	1988	21	II
スポーツ橋	スポーツハシ	運動公園線	豊田	1989	15	I
上恋塚2号橋	カミコイツカ2ゴウキョウ	三和川村1号線	三和	2014	18	I
高栄橋	コウエイハシ	高田三丁目3号線	高田	1993	17	I
城東境橋	シヨウトウサカイハシ	末広福田線	境関	1988	35	I
楽寿橋	ラクジュハシ	楽寿橋線	末広	1993	24	I
青山橋	アヤマハシ	青山四丁目1号線	青山	1994	15	I
下宮園橋	シモミヤゾノハシ	青山四丁目9号線	青山	1994	16	I
尾神沢橋	オカミザワハシ	尾神沢線	一野渡	1995	17	II
古今橋	コキンハシ	オフィシャルカディア1号線	小比内	2000	15	I
勘太夫橋	カンダウハシ	オフィシャルカディア2号線	扇町	2000	16	I
ふるさと橋	フルサトハシ	豊田三丁目1号線	豊田	1989	18	I
鶏川橋	ニワトリガワハシ	折笠4号線	中別所	2002	15	I
新生橋	シンセイハシ	津軽中2号線	八幡	2004	29	I
高橋	コウハシ	五代馬子橋線	八幡	2006	30	I
旧沢田高橋	キウサワタコウハシ	沢田支線	沢田	1976	20	II
高寿橋	コウジュハシ	高寿橋線	高田	2006	20	I
蔵王橋	ザウハシ	蔵王宮本線	五代	2007	26	I
高照橋	タカテルハシ	新法師高岡線	新法師	2007	19	I
宮地橋	ミヤジハシ	宮地百沢線	宮地	2000	23	I
葛原橋	クズハラハシ	宮地葛原線	葛原	2010	21	I
上岩賀橋	カミイワカハシ	向外瀬岩賀線	清野袋	1992	14	I
大川1号橋	オオカワ1ゴウキョウ	大川2号線	大川	1960	14	II
柳原橋	ヤナギハラハシ	種市熊谷6号線	種市	1982	14	II
北横町橋	キタヨコマチハシ	八幡宮線	北横町	1960	5	II
堅田2号橋	カタタ2ゴウキョウ	堅田3号線	堅田	1980	5	I
福寿橋	フクジュハシ	福寿橋線	福田	1993	13	I
知新橋	チシンハシ	福村一丁目2号線	早稲田	2002	13	I
広野1号橋	ヒロノ1ゴウキョウ	小沢広野1号線	小沢	1980	6	I
広野2号橋	ヒロノ2ゴウキョウ	小沢昭和道線	小沢	1980	6	I
前沢1号橋	マエサワ1ゴウキョウ	小沢一野渡線	小沢	1960	6	II
鶴ノ子沢橋	ツルノコサワハシ	鶴ノ子沢線	小沢	1960	8	I
寺田橋	テラダハシ	大堤1号線	清水富田	1981	10	I
地形橋	ジガタハシ	山越地形線	紙漉沢	1972	60	I
最上橋	モカミハシ	中野座頭石線	一野渡	1973	28	I
大蜂橋	ダイハチハシ	青女子糠坪線	青女子	1979	22	I

令和3年度 弘前市橋梁点検結果一覧表

全110橋

橋梁名	橋梁名_フリガナ	路線名	所在地	架設年次 (推定含む)	橋長(m)	判定区分
国吉2号橋	クニヨシ2ゴウキョウ	国吉黒土線	国吉	1976	21	I
堰口橋	セキグチハシ	番館1号線	番館	1986	88	I
米ヶ袋橋	ヨネガフクロハシ	米ヶ袋線	中野	1973	91	I
土口橋	トグチハシ	樽木用田4号線	鬼沢	1973	38	II
新樽ノ木橋	シンナラノキハシ	鬼沢菖蒲沢1号線	鬼沢	1973	31	II
島原橋	シマハラハシ	樽木青女子線	樽木	1991	23	I
五反田橋	ゴタンタハシ	高杉五反田9号線	高杉	1970	32	II
中崎7号橋	ナカサキ7ゴウキョウ	中崎5号線	中崎	1993	52	II
三世寺2号橋	サンゼジ2ゴウキョウ	三世寺5号線	三世寺	1975	18	II
柳元橋	ヤナギモトハシ	堀越5号線	堀越	1985	23	II
一野渡2号橋	イチノワタリ2ゴウキョウ	一野渡岡本2号線	一野渡	1981	25	II
西下田面2号橋	ニシシモタメン2ゴウキョウ	松木平大沢1号線	松木平	1985	21	I
下宮川橋	シモミヤカワハシ	和徳町1号線	宮川	1978	21	II
新桜苺橋	シンサクラガリハシ	樽木青女子線	青女子	1995	17	II
津軽かんぱい5号橋	ツカールカンパイ5ゴウキョウ	一町田竜ノ口線	竜ノ口	1980	15	II
竹ノ沢橋	タケノサワハシ	湯口羽根山線	相馬	1982	24	I
乙女橋	オトメハシ	山越夏川線	坂市	1993	40	I
平岡橋	ヒラオカハシ	大川4号線	大川	1977	14	I
弘高下歩道橋	ヒロカウシタドウキョウ	富田樹木線	寒沢町	1993	12	II
西城北3号橋	ニシジョウホク3ゴウキョウ	西城北二丁目2号線	西城北	1970	6	I
天神橋	テンジンハシ	兼平天満宮線	如来瀬	1999	2	I
高屋2号橋	タカヤ2ゴウキョウ	元薬師堂一町田線	高屋	1970	3	I
馬子橋	マコハシ	馬子橋宮地線	八幡	1980	3	I
熊嶋1号橋	クマジマ1ゴウキョウ	岩屋敷2号線	熊嶋	1970	2	I
新岡1号橋	ニイオカ1ゴウキョウ	薬師山本線	新岡	1980	2	I
津軽かんぱい7号橋	ツカールカンパイ7ゴウキョウ	熊嶋苺田線	真土	2006	6	I
国吉1号橋	クニヨシ1ゴウキョウ	地藏様国吉線	国吉	1980	2	I
城北1号橋	シヨウホク1ゴウキョウ	亀甲向外瀬1号線	西城北	1950	3	I
栄1号橋	栄町7号線	栄町	1970	4	I	
笹森橋	ササモリハシ	笹森町神明宮線	笹森町	1960	3	II
若党橋	ワカトウハシ	春日町線	若党町	1980	3	I
神明橋	シンメイハシ	笹森町神明宮線	小人町	2013	3	I
祢宜橋	ネギハシ	祢宜町線	祢宜町	1980	4	I
前橋	マエハシ	紺屋町線	紺屋町	2010	3	I
朝日橋	アサヒハシ	亀甲紺屋町線	紺屋町	1960	3	I
馬屋町橋	マヤチヨウハシ	馬屋町2号線	馬屋町	1970	4	I
城西2号橋	シヨウセイ2ゴウキョウ	城西3号線	城西	1960	3	I
城西5号橋	シヨウセイ5ゴウキョウ	城西3号線	城西	1960	3	II
城西6号橋	シヨウセイ6ゴウキョウ	茂森町樋の口町線	南城西	1970	3	I
城西4号橋	シヨウセイ4ゴウキョウ	城西一丁目7号線	城西	1960	3	I

令和3年度 弘前市橋梁点検結果一覧表							全110橋
橋梁名	橋梁名_フリガナ	路線名	所在地	架設年次 (推定含む)	橋長(m)	判定区分	
城西3号橋	シヨウセ13ゴウキョウ	城西五丁目2号線	城西	1970	2	I	
常源寺1号橋	シヨウゲンジ1ゴウキョウ	常源寺線	南袋町	1980	3	I	
長坂橋	ナガサカハシ	長坂町線	長坂町	1970	3	II	
寿橋	コトブキハシ	山王1号線	山王町	1980	2	II	
野田1号橋	ノダ1ゴウキョウ	田町和徳町線	和徳町	1960	2	I	
藤野橋	フジノハシ	住吉町新品川町線	富田	1960	2	I	
御幸3号橋	ミユキ3ゴウキョウ	御幸町4号線	品川町	2010	2	I	
御幸2号橋	ミユキ2ゴウキョウ	品川町御幸町線	品川町	1970	2	I	
堅田富田橋	カタタミタハシ	堅田線	堅田	1950	2	I	
堅田3号橋	カタタ3ゴウキョウ	堅田11号線	堅田	1970	2	II	
堅田4号橋	カタタ4ゴウキョウ	堅田13号線	堅田	1970	2	I	
朝日1号橋	アサヒ1ゴウキョウ	亀甲紺屋町線	紺屋町	1960	2	I	
高崎2号橋	タカサキ2ゴウキョウ	城東14号線	高崎	1970	2	I	
城東1号橋	シヨウトウ1ゴウキョウ	外崎一丁目5号線	城東	1950	2	I	
外崎1号橋	トノサキ1ゴウキョウ	外崎五丁目1号線	外崎	1980	8	I	
番館1号橋	バンダン1ゴウキョウ	番館5号線	番館	1970	4	I	
大堰橋	オホセキハシ	国吉黒土線	国吉	1950	2	III	
福村1号橋	フクムラ1ゴウキョウ	境関川合線	福村	1970	2	I	
新里2号橋	ニサト2ゴウキョウ	新里3号線	新里	1970	2	I	
中畑1号橋	ナカハタ1ゴウキョウ	番館黒土線	中畑	2021	2	I	
新里1号橋	ニサト1ゴウキョウ	境関川合線	新里	1991	4	I	
浅田1号橋	アサタ1ゴウキョウ	境関川合線	堀越	1970	2	I	
新里5号橋	ニサト5ゴウキョウ	新里15号線	新里	1970	2	I	
新里3号橋	ニサト3ゴウキョウ	新里24号線	新里	2016	2	I	
南弘前1号橋	ミナミヒロサキ1ゴウキョウ	豊田6号線	川先	1960	2	I	
福田子橋	フクダコハシ	高田苗生松線	高田	1980	4	I	
原ヶ平1号橋	ハラガタイ1ゴウキョウ	小沢原ヶ平線	原ヶ平	1960	2	I	
千年1号橋	チトセ1ゴウキョウ	小沢原ヶ平線	千年	1960	3	I	
一野渡1号橋	イチノワタリ1ゴウキョウ	小沢一野渡線	一野渡	1950	2	I	
大開1号橋	オホヒラキ1ゴウキョウ	下湯口小沢1号線	小沢	1980	6	I	

表1：判定区分

区分	状態
I	構造物の機能に支障が生じていない状態
II	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態
III	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態
IV	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態

図1：R3_健全度の割合

